2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	講義実習
科 目 名	国際看護 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	後期	教室名	2年生教室・学外(米国)
担 当 教 員	2年担任	実務経験と その関連資格	医療施設にて看護師として勤務していた。			
《授業科目における学習内容》						
世界の健康問題や現状を知り、国際協力の活動の実際を理解する。海外研修に参加し、国際看護について理解できる。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験、海外研修参加レポートで評価。災害看護学50点 国際看護学50点						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
統合分野 看護の統合と実践[3]災害看護学・国際看護学(医学書院)						
《授業外における学習方法》						
シラバスに沿って次回授業についての予習を行い授業に臨む。授業後は配布資料・ワークシートや教科書での復習を行う。						
《履修に当たっての留意点》						
近年、国内外においての災害が頻発している。日頃から災害の情報やニュースに関心を持ってほしい。海外研修参加は必修です。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	アメリカの生活について理解できる。	テキスト ワークシート DVD プロジェクター等	テキストの第2章災害看護学 のB災害医療の基礎知識を 読んでおく。(30分) 本日の講義をまとめて復習 する。(30分)	
		各コマに おける 授業予定	アメリカの生活			
第2回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	アメリカの看護・教育について理解できる。	テキスト ワークシート プロジェクター等	テキストの第2章災害看護学 のB災害医療の基礎知識を 読んでおく。(30分) 本日の講義をまとめて復習 する。(30分)	
		各コマに おける 授業予定	アメリカの看護、教育について			
第3回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	海外研修に参加し、国際看護について理解できる。	テキスト ワークシート プロジェクター等	テキストの第2章災害看護学 のC災害看護の基礎知識を 読んでおく。(30分) 本日の講義をまとめて復習 する。(30分)	
		各コマに おける 授業予定	海外研修に参加し、国際看護について学ぶ。			
第4回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	海外研修に参加し、国際看護について理解できる。	テキスト レポート プロジェクター等	テキストのF災害とこころの ケアについて読んでおく。 (30分) 本日の講義をまとめて復習 する。(30分)	
		各コマに おける 授業予定	海外研修に参加し、国際看護について学ぶ。			
第5回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	海外研修に参加し、国際看護について理解できる。	テキスト レポート DVD プロジェクター等	テキストの第2章災害看護学 のD災害サイクルに応じた 活動現場別の災害看護、 慢性期・復興期を読んでおく。 (30分) 本日の講義を復習する。 (30分)	
		各コマに おける 授業予定	海外研修に参加し、国際看護について学ぶ。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	海外研修に参加し、国際看護について理解できる。		テキスト DVD プロジェクター等	テキストの第2章災害看護学のD災害サイクルに応じた活動現場別の災害看護、静穏期を読んでおく(30分) 本日の講義を復習する。(30分)
	各コマにおける授業予定	海外研修に参加し、国際看護について学ぶ。			
第7回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	海外研修に参加し、国際看護について理解できる。		テキスト DVD プロジェクター等	テキストの第2章災害看護学のD災害サイクルに応じた活動現場別の災害看護の急性期・亜急性期を読んでおく(30分) 本日の講義を復習する。(31分)
	各コマにおける授業予定	海外研修に参加し、国際看護について学ぶ。			
第8回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	海外研修の学びについてふりかえることができる		テキスト DVD プロジェクター等	テキストの第2章災害看護学のD災害サイクルに応じた活動現場別のトリアージをを読んでおく(30分) 本日の講義を復習する。(32分)
	各コマにおける授業予定	ブーメランレポートの作成			